

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 105円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

日本を、取り戻す。

「日本は、もつと成長でびる」
その自信を、取り戻す。



自民党青年局長

小泉進次郎

来る!!

街頭政談演説 7月10日(水)

実感を、その手に。

自民党

www.jimin.jp

松江 田和山今井書店前 10:15~

隠岐 五箇温泉前 13:30~

西郷ショッピングセンターピア 14:20~

自民党の政策です。

いま、新しい日本が動き出しています。

経済 株価上昇と円安による国際競争力向上で、景気回復へ

■株価 (日経平均株価)

2012年11月14日	2013年6月10日 現在
8,664円 73銭	→ 1万3,514円 20銭

■円相場

2012年11月14日	2013年6月10日 現在
1ドル/ 79.36円	→ 1ドル/ 98.45円

復興 被災地の住まい再建、まちづくりを加速化します

災害公営住宅の整備、民間住宅等用地の整備の進捗見込みを引き上げています。

	災害公営住宅の整備に係る進捗見込み(戸数)*1		宅地の整備に係る進捗見込み(宅地数)*2	
	26年度まで累計	27年度まで累計	27年度まで累計 (24年12月時点)	27年度まで累計 (25年上半年時点での見込み)
岩手県 (進捗率)	概ね4,500戸 (概ね8割)	概ね5,100戸 (概ね9割)	進捗率27% →	進捗率62%程度
宮城県 (進捗率)	概ね7,900戸 (概ね5割)	概ね11,200戸 (概ね7割)	進捗率32% →	進捗率72%程度

*1 福島県は現段階として27年度までに概ね2,900戸が工事終了の見込み。

*2 「見込み」とは、面整備事業(防災集団移転促進事業など)の調整中事業において法手続等が進捗する見込みであり、その時点で宅地整備スケジュールが固まる予定。福島県は現段階として27年度までに概ね800戸分の供給見込み。

外交 6カ月間で13カ国を訪問し、積極的なトップ外交を実施

- 1月 ベトナム、タイ、インドネシア
- 2月 アメリカ合衆国
- 3月 モンゴル
- 4月 ロシア、サウジアラビア
- 5月 アラブ首長国連邦、トルコ、ミャンマー
- 6月 アフリカ開発会議(横浜)、ポーランド、英国(G8サミット)、アイルランド



まず、復興を加速します。

復興は最優先の課題です。被災地の方々が、来年こそ希望を持って新年を迎えられるよう、住まい、暮らし、生業、インフラの復興を加速化します。東電福島第一原発に関し、除染から廃炉までの道筋を明らかにし、国がより前面に立ち、具体的な事業展開を加速化します。

「たくましい日本」へ。

経済

さあ、経済を取り戻そう。

国民の皆さんの一人ひとりが、毎日の暮らしの中で景気回復を実感できるように、成長戦略を実施することによって、経済成長を確実なものにします。

成長戦略の主な目標

指導的地位の女性割合		2020年までに30%以上
インフラ輸出	10兆円	→ 2020年までに30兆円
世界大学トップ100	2校	→ 10年以内に10校
設備投資	約63兆円	→ 3年以内に70兆円規模
6次産業化市場	1兆円	→ 10年以内に10兆円
食料輸出	4,500億円	→ 2020年までに1兆円規模
訪日外国人	800万人	→ まずは1,000万人、さらには2,000万人
コンテンツ輸出	63億円	→ 5年以内に3倍以上

「たくましい日本」へ。

外交・安保

さあ、外交を取り戻そう。

日米同盟を基軸とした戦略的外交の展開と揺るぎない安保政策で、国民の生命と国の主権を守ります。

「やさしい日本」へ。

安心

さあ、安心を取り戻そう。

現在と未来にわたって、皆さんの暮らしの安心・安全を創ることが、政治の大きな使命です。

実感を、その手に。

「誇りある日本」へ。

地域

さあ、地域の活力を取り戻そう。

地方の再生なくして、日本の再生なし。地方の基幹産業である農林水産業、日本経済の基盤である中小企業・小規模事業者が党は、全力で応援します。

「誇りある日本」へ。

教育

さあ、教育を取り戻そう。

将来を担う子供たちは、日本の宝です。世界のトップレベルの学力と高い規範意識、歴史や文化を尊ぶ心を持つ子供たちを育てます。我々は、「教育再生」を断行します。

「誇りある日本」へ。

政治・行政改革

さあ、国民のための政治改革を。

政治の責任で、国民のための政治改革、真の行政改革を断行します。

「誇りある日本」へ。

憲法

さあ、時代が求める憲法を。

憲法は国の原点。時代に合った憲法に改め、憲法を国民の手に取り戻します。